

[▶ ホーム](#)

学会案内

[▶ 概要](#)[▶ 定款等](#)[▶ 組織・役員](#)[▶ 事務局・連絡先](#)

市民の皆様へ

[▶ 医療における放射線被曝](#)[▶ 放射線科の紹介](#)[▶ 放射線・原子力関連情報](#)[▶ 放射線医学の歴史](#)[▶ レントゲンの日](#)

医学生・若手医師へ

[▶ 若手医師・学生の皆様へ](#)

第10回救急放射線研究会案内

2006-6-1 13:38:35

会長 増田 康治

第36回秋季臨床大会会長 林 昭邦

第10回救急放射線研究会を下記のごとく開催致します。多数ご参加下さいませようご案内申し上げます。

記

期日：平成12年9月25日(月曜日)9:45～15:30

会場：長崎新聞文化ホール

〒852-8104長崎市茂里町3-1

TEL:095-844-2111FAX:095-848-5700

1. 一般演題

2. 特別講演：国む病院東京災害医療センター

救命救急センター大友康裕先生

"外傷外科医から見た腹部外傷診断：現状と今後の課題"

演題募集要項：

1) 救急放射線医学に関して広く演題を募集します。白慢の症例や痛恨の症例、冷や汗の症例などの症例報告も大歓迎です。

明日からの日常診察に役立つ演題を期待しています。ERセミナーに関連した演題も歓迎です。

2) 本誌綴じ込みの抄録用紙にフロッピーディスクを同封の上、返信用はがきを添えてお申し込み下さい。フロッピーディスクには使用したソフトを明記下さい。

(なお返却はいたしません)電子メールでも受け付けております。)

3) 原則として1施設1演題とさせていただきます。演題の採否は当番世話人に御一任下さい。

演題締切日：平成12年6月17日(土曜日)消印有効

送付先：〒190-0014東京都立川市緑町3256

国立病院東京災害医療センター放射線科

第10回救急放射線研究会当番世話人倉本憲明

TEL:042-526-5511FAX:042-526-5535

E-mail:kkuramoto@tdmc.hosp.go.jp

[ERセミナーのご案内]

4年間で救急放射線医学の基礎を身につけるために本研究会の教育プログラムとしてERセミナーが企画されました。今回は救急のIVRがテーマです。

期日：平成12年9月24日(日曜日)17:00～19:00

会場：長崎ブリックホール国際会議場

〒852-8104長崎市茂里町2-38

TEL:095-842-2002FAX:095-842-2330

1) 出血のコントロール久保公三(市立札幌)

2) 血栓溶解療法橋本純(慶応大学)

3) non-vascularIVR林信成(インターベンシヨナリスト)

ERセミナーに関する問い合わせは、第10回救急放射線研究会代表世話人倉本憲明までお願い申し上げます。

▶ 入会案内

▶ 会員のみなさまへ

[▶ What's New](#)[▶ 会員向けの情報](#)[▶ 学会からの情報・ガイドライン](#)[▶ 安全に関する情報](#)[▶ 会報・会告](#)[▶ 学会誌・出版物](#)[▶ 学術大会\(春・秋\)](#)[▶ 地方学会案内](#)[▶ 国際交流](#)[▶ 関連学会集会](#)[▶ 利益相反](#)[▶ 専門医制度](#)[▶ 医学物理士制度](#)[▶ リンク集](#)[▶ 電子放射線診療用語集](#)

会員専用ページへ



閲覧には会員番号と
パスワードが
必要です



日本語

Search

